

加入者 各位

大阪府建築企業年金基金

企業年金プラットフォームの開始にともなう 加入者様へのお願いについて

日頃より基金事務にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2024年12月から『企業年金プラットフォーム』(以下「PF」)が開始されます。

iDeCoにご加入されておられる方には関係ある内容になりますのでご確認ください。

≪1. PFとは≫

iDeCoの拠出限度額を管理するため、確定給付企業年金(以下「DB」)の加入者に関する情報(基礎年金番号・生年月日・性別・他制度掛金相当額)について受託機関である三井住友信託銀行を通じて、毎月企業年金連合会が整備するPFに登録いたします。

これにより、DB・企業型DC・iDeCoの各制度に登録されている情報がPFに集約され、記録の突合が行われます。これまで個々に行う必要のあった、加入者の企業年金の加入状況に関する事業主証明書の発行と年1回の確認が廃止されます。

≪2. PFで不整合となった場合≫

PFで不整合となった場合、国民年金基金連合会からiDeCoの加入者へ「企業年金登録情報との不整合のご案内」(下記参考)が届きます。(当基金および三井住友信託銀行への連絡はありません。)

不整合が解消されない場合、iDeCoの掛金の拠出が停止する可能性があるため、不整合の案内が届いた場合は、速やかに事業所ご担当者様へご相談いただき、基金へご連絡くださいますようお願いいたします。

<加入者情報に不整合が生じる事例(ご参考)>

以下の事例については「何らかの理由」※でiDeCoの加入者情報と企業年金から連携した情報が紐付かなかった可能性があります。 ※基礎年金番号の相違や取得漏れなど

(例) 企業年金PFに登録されている加入者の情報が誤っている場合のご案内(事業主の手続きが必要**)**

<加入者(従業員)様が現在DBのみに加入している場合>

企業年金登録情報との不整合のご案内	
基礎年金番号	XXXX-XXXXXX
氏名	厚生 労働
性別	女
生年月日	昭和〇〇年 〇月〇日
(略)	
各制度の登録情報と不整合理由	
iDeCo登録情報 ②	B. DBのみあり
企業年金登録情報	C. 企業年金なし
不整合理由 ①	A. 他年金制度加入状況不整合のため

左上の加入者(従業員)様の情報のうち、「基礎年金番号・生年月日・性別」を情報連携に使用しております。**本加入者情報等が正しく企業年金PFに登録されているか、企業年金PFに接続する機関(★)と連携してご確認ください。**

当基金

本来「DBのみあり」と表示されるべきところ、企業年金PFの登録情報が誤っているため、実際と異なる「企業年金なし」と表示されています。

正しい情報

誤っている情報

以上